

4月26日(火)

今日のよてい

- ぶんぼう: のに、ように・な
- ふくしゅう: ば

ふくしゅう

(condition)ば、(consequence).

After the condition is realized, the consequence will be brought about accordingly.

A: 日本語の会話が上手にならないんです。

B: 毎日話すれんしゅうをすれば、上手になりますよ。

[If you practice speaking every day, it will improve.]

- Aば、B: A guarantees a good result in B.



(condition) ば、(consequence)

The main clause is a factual sentence.



夏に日本に行けば、[If I go to Japan in summer,...]

◎ 花火が見られます。(fact)

→ (action V)ば／たら、(factual sentence)。

◎ だめ！ おたにくかがわせてください。(request)

◎ だめ！ 会いませんか。(suggestion)

◎ だめ！ かぶきを見るつもりだ。(intension)

→ (action V)たら、(non-factual sentence)。

◎ できれば[if possible]、北海道にも行きたいです。

◎ お金がなければ、北海道に行くのはやめましょう。

→ (state/non-action)ば、(non-factual sentence)。

Counterfactual condition

Speaker's regret about him/herself



- The main clause is in the past tense when the statement is counterfactual.

1) 勉強しておけばよかった。(Lesson 18)

[I wish I had studied beforehand, (but I had not)...]

[(lit.)It would have been good if I had studied.]

2) しっぱいしなければよかったんだけど。

[I wish I had not failed, but...]

3) 時間があれば、計画が立てられたんですが。

[If I had time, I would have been able to make a plan.]

CANVAS L22 プリント

「ば」(if/only if) vs. 「たら」(if/when/after)

- 1) 試験の前に ふく習 (すれば・したら) だいじょうぶでしょう。
- 2) 青木さんが (来れば・来たら) 私は帰ってもいいですか。
- 4) (歩けば・歩いたら) 授業に遅れる。

☆ 残り[のこり the rest]は、家でやっておきましょう。  
後で、こたえあわせ[answer check]をします。

ふくしゅう: せつぞくし[conjunctions]

1) キムさんは、日本に留学したことがありません。

→ ...ない ので [because]、

日本語があまり上手じゃありません。

2) リーさんは、日本に留学したことがありません。

→ ない けど [but]、

日本語がぺらぺらです。



キム

リー

## 5. のに

1. リーさんは、留学したことがないけど、日本語がぺらぺらだ。
2. リーさんは、留学したことがないのに、日本語がぺらぺらだ。



- Aのに、B: Strong contrast between A and B. "Contrary to everyone's expectation based on the fact A, the proposition B is the case."
- It shows speaker's emotion (disbelief, regret, sorrow, surprise, reproach, etc.) to an unexpected action / state.

## Short form のに

Verb	勉強するのに	na-adj	まじめなのに
	勉強しないのに		まじめじゃないのに
	勉強したのに		まじめだったのに
	勉強しなかったのに		まじめじゃなかったのに
i-adj	さむいのに	noun	犬なのに
	あつくないのに		人じゃないのに
	さむかったのに		犬だったのに
	あつかなかったのに		人じゃなかったのに

cf. ~ので、んです

## じょし Subject marker

- 1) 私は、勉強しなかったのに、試験ができました。  
[I didn't study, but I did well on the exam.] (surprise)
  - 2) 私がぶんぼうを説明しているのに、学生は話しててうるさいです。  
[Although I am explaining grammar, my students are talking and noisy.] (frustration)
  - 3) 田中さんは親切なのに、山田さんは田中さんがきらいみたいです。(p.236)  
[It seems Yamada-san does not like Tanaka-san although Tanaka-san is kind.](disappointment/disbelief) Contrast
- ☆「が、けど」を使って、言ってみよう。

## ＜Aのに、B (Unexpected action/state)。

1. ドアにかぎがかけてあったのに、\_\_\_\_\_。
2. 一人ぐらし\_\_\_\_\_のに、\_\_\_\_\_。
3. 日本語が下手(へた)\_\_\_\_\_のに、\_\_\_\_\_。
4. 友だちにおねがいされていたのに、\_\_\_\_\_。
5. \_\_\_\_\_のに、試験でしっばいしてしまった。
6. \_\_\_\_\_のに、彼／彼女にふられてしまった。
7. (自分で考えた文)

## Aのに、B

B (the main cl.) = a factual sentence

- のに can't be used when the main clause is not a factual sentence:
- 1) おいそがしいかもしれませんが、後でこの手紙を読んでいただけませんか。(request)
  - 2) おいしいかどうかわからないけど、食べない？ (invitation)
  - 3) 高そうだけど、買ってもいいよ。(permission)

## ふくしゅう: Noun みたい(な／に) (L17)

- 1) この犬は、パンダみたいです。  
[This dog looks like a panda.]



- 2) 今日、夏みたいな天気だ。 96.8 F  
[Today is the weather like summer.]



- 3) 赤ちゃんは、ねこみたいによくねる。  
[The baby sleeps well like a cat.]



- みたい is often used in a colloquial speech.
- ☆ Nounのよう(な／に) is more formal.

## 6. N1 のような N2

- N2 has the same quality or appearance as N1.

1) 私はアメリカの**ような**国が好きです。

[I like the country like America.]

→ Big? Liberal? Diversity?



2) たまきひろしの**ような**すてきな人に会ってみたい。

[I want to try meeting a nice person like Hiroshi Tamaki].



のため  
カンタービレ

## N のように Predicate

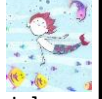
1) 父はウルトラマン**のように**強いです。

[My father is strong like Ultraman.]



2) 妹は魚**のように**上手におよげます。

[My younger sister can swim well, like a fish.]



- Either verbs or adjectives follows after **のように**.
- The subject acts in the same way as N or the subject's characteristic is comparable to N.



## N1 のような N2 N のように Predicate

1. しょうらいどんな所に住んでみたいですか。
2. あなたの友だち／家族は、どんな人ですか。